

民主勢力の共闘体制を確立し、政局の転換を!!

都民のみなさん

臨時国会がはじまり、共産党、社会党など野党の代表質問がおこなわれるなかで、「沖繩協定がたいへん危険なものであり、佐藤内閣がその事実をごまかしていること」がいつそらはつきりしてきました。

こうしたなかでおこなわれた10・21全国統一行動は、十二万人が集った東京の中央大集会をはじめ、全国二百八十カ所で、共産党、社会党、労働組合をはじめ、広範な人びとが結集する共闘として大きな成功をおさめました。

これは、国民の不満と怒りが大きく、共闘への熱望がつよいことをしめすものですが、それだけに、中央大集会で、社会党成田委員長と、共産党不破書記局長が、この統一行動をひきつづき発展させる決意を表明したことは、大きな意義をもっています。

しかし、沖繩協定をはじめ、円・ドル問題、日中問題など、日本の平和と安全、国民の生活に重大な影響をもつ重要問題の審議がすすめられる十一月段階の活動について、まだ共闘態勢は実現していません。

国民の支持率二十数割におちいつている佐藤内閣をさらにおいつめてこれを打倒し、政局の転換をからちつていくためには、どうしても共闘を実現し、国民の世論と怒りの声で国会を包囲しなければなりません。

みなさん、いまこそ「沖繩協定批准」に反対する署名をはじめとする大運動をすすめましょう。

民主勢力の効果的共闘態勢の確立を要求する運動を急速につよめましょう。

その旗を高くかかげておこなわれる別記の行動に、大ぜいの仲間をさそって参加し、これを圧倒的に成功させましょう。

こうして、10・21統一行動の成果を発展させる共闘を実現し、安保闘争のときのような大きな国民運動をまさおこそうてありませんか。(裏面)



▽11月6日 全国国会請願行動

一時半 全国代表、国公、地公、半日勤務の労働者

三時 学生

六時 沖縄返還同盟、民主団体、労組、東京各区実行委員会

七時半 三多摩、埼玉、神奈川など関東近県参加者

▽11月10日 全都各区いっせい集会

沖縄県民のストライキによるたたかいに呼応して、各区単位による広範な人々を最大限に結集した全都いっせい集会

▽11月14日 沖縄上京団歓迎行動

沖縄県祖国復帰協会上京団を迎え、歓迎集会。四谷見附公園（四谷駅すぐそば）

▽11月19日 全国統一行動中央大集会

労働組合のストライキによるたたかいを成功させ、夜、最大限規模の集会

▽11月22日 中央大集会

衆議院審議の最終段階にたいして最大限規模の集会

▽十一月中旬以降、清水谷公園、四谷見附公園を集合場所として連続して国会請願行動

安保破棄、諸要求貫徹中央実行委員会

安保破棄、諸要求貫徹東京実行委員会

沖縄返還要求中央実行委員会

沖縄返還要求東京実行委員会

一九七二年十月二十八日